

# 分類項目別総索引

作成 高木啓夫

■「土佐民俗」の生々しい論文・報告・資料が検索しやすいように配慮して分類して、日本民俗学の分類に合致するものではない。

■地方民俗学会誌の原稿は、一つの民俗の絞り込んで書かれるものでなく、複数の民俗事象を思い出すままに書かれているものが多い。

■各項目の下の数字は、前掲の「土佐民俗総目録」の頁数である。

■「土佐民俗」は国会図書館、高知県立図書館、高知市市民図書館に寄贈して参りました。閲覧は、三館にご相談ください。

吾川郡伊野町神谷の民俗	24
吾川郡吾北村新別の民俗	18
吾川郡春野町仁ノ	57
安芸市古井の民俗	21
青北町岩改の民俗	19
香美郡物部村岡ノ内	57
宿毛市宇須々木の民俗	24
宿毛市沖ノ島町母島の民俗	25

## 昭和38年文部省調査

須崎市久通の民俗	18
東洋町甲浦の民俗	21
土佐郡大川村船戸の民俗	20
土佐郡本川村越裏門の民俗	22
土佐山田町楠目の民俗	20
西土佐村藤の川の民俗	22
幡多郡大方町田野浦の民俗	22
幡多郡大月町古満目の民俗	18
幡多郡大正町打井川の民俗	23
室戸市室津の民俗	17

## いざなぎ流祈祷

あいどり	5
いざなぎ祭文	9
いざなぎ流御祈祷公演	33
いざなぎ流建築儀礼	31
いざなぎ流最後の大祭	38
ゑびすの本地	10
神楽舞による荒神鎮め	16
神かつきから鉢かつきへ	46

旅人の早合点	6	日ノ岡山之社之事	21	私の丁稚奉公	33
長宗我部盛親正室と後世神社	52	ひるまんぼうずの話	18	私の不思議な体験	24
ぢんぢがばばくた	2	福井村落神之由来	29	笑話・簡略ばなし	10
塚穴・皿屋敷・イサキ	15	富士のおやまの話	6	笑話―大話	11
伝説いろいろ―土佐清水市	23	船貴神社と楠	19	笑い不動	13
伝説―京塚さん	11	古杣ト云事	12	桂井和雄論文	
ドクレ話	5	平家の落人部落をたずねて	2	朝蜘蛛夜蜘蛛考	13
土佐人氣質の岩さん	17	法師分のジャガタラ	4	エビズルに関するノート	12
土佐と讃岐に伝わる満濃池の蛇体	15	ホーキ星に寄せて	31	襟	20
土佐の「粗相惣兵衛」	8	ものいう地蔵・吸いつこうか	13	オボ、オブ、ウブをたずねる	2
中平常定と長平庵	28	山犬の話	23	女帯	22
ナナタビ	8	山伏塚	8	鎌の柄に関する禁忌	17
荷滝の大蛇と武将の後日譚	18	山路の怪奇	19	倉床考	9
蜂とかみそり・ていていこぼし	13	ゆうがおを食べぬ家筋	15	作物と盗み	20
東孕山岩穴之事	20	能キ分別ト云事	13	シキ、シク、スク、三シキ考	3
額白の狸	16	米蔵ばなし	2	死者と帯	11
人柱伝説	10	落語・小咄・昔話	8	死者へのことば	14
		老僧の先祖霊と神隠し	23		
		老山伏聞書	9		

祈禱弓の創成といざなぎ祭文の成立	45	法合せ太刀合せ荒神鎮め	16	猿猴話	33
祭文集一 大土宮本地	7	物部村における村落崩壊と民間信仰	40	大谷山遊火之事	21
山王神大代神宮祭文	8	弓打ち太夫の因縁調伏	37	大津村の馬鹿珍	5
しやくそん流すそ祭文	8	弓狩り弓祈禱の	47	大豊村の見渡地蔵	12
呪文博士の因縁調伏	36	弓祈禱と天中姫宮	44	大忍村笑男	13
神道諸法伝祭文集	58	弓木の本地	11	和尚と小僧	11
すそ祭文と託宣	40	赤火と山犬の話	7	御腕の御前	24
太陽と祈禱―太陽を射落す	49	ある不思議な夫婦愛の物語	24	檜の柄の鎌とクチメの話	17
七夕祭文	10	ある山の神の話	22	ガマガ淵の怪	4
調伏みさきから呪詛みさきへ訂正すそ(呪詛)祭文	16	いごっそう三題	4	鞍村窟	21
天神鍛冶祭文	28	異常を経験した人たちの譚	24	細籠目村婦人無難産患事	20
天神之巻物一之巻	34	犬の墓	7	佐川横倉鳴動之事	29
土佐祭文成立考	46	姥皮考―米糠長者譚	7	佐吉と馬次恐妻話	19
土佐天神鍛冶祭文研究(二)	30	猿猴ことカワウソ今昔(上)	28	島の猫。野川の猫	13
土佐天神鍛冶祭文備前福岡鍛冶と	26	猿猴ことカワウソ今昔(中)	29	下田川のエンコウ	23
呪い殺しの派生祭文	41	猿猴ことカワウソ今昔(下)	29	白髪をやまうば様	15
ふま(米)占い方術	51	えんこうの話	12	城山のケチ火	23
				雀の柴餅	13
				関衛門の太刀	22
				泰平寺由来	13

語り物

正月女覚書き	12	爺髪への疑問	8	海村漁老聞書(3)	8
条件充足への忌避と呪術	4	妖怪の本性	15	海村漁老聞書(5)	9
生と死と雨だれ落ちの問題	5	別れ作日記	7	海村漁老聞書(6)	10
赤色習俗考	10			海村漁老聞書(8)	11
背筋を縫う話	19			海村漁老聞書(9)	11
手機心意考	6			海村漁老聞書(一一)	13
唐黍と山の神	10			海村漁老聞書(一二)	7
縄・結い麻・葛などの禁忌	18			海中の神岩―大月町橘浦	29
西棟下がり考	16			柏島の漁撈慣行	14
人間批判を主題とする世間話	6			鯉一本釣り漁の民俗	17
のエチユド	6			鯉と鮫と鯖のこと	16
妊娠と禁忌覚書	8			家内の里	4
ねぎと死者	17			漁村漁老聞書(4)	8
花と俗信	16			漁村における八合どめの民俗	18
人指し指の俗信	18			漁村の俗信	26
二日糊	21			漁民と修験者よもやま話	30
墓穴の土を飲む呪法など	11			漁民と山の神	29
仏トンボ去来	4			高知県における魚の地方名	23
マムシ雑話	22			(二)	
ヤドモリ考	2				

漁 村

安芸郡芸西村琴ノ浦の成立過程	29	と地曳網漁業	29	海村漁老聞書(16)	18
海亀の民俗	31	海と海辺の生活から	12	海村漁老聞書(15)	18
海民信仰―土佐久礼ほか	17	海民信仰と小坊主	45	海村漁老聞書(14)	14
海幽霊と小坊主	45	海幽霊の話	47	海村漁老聞書(13)	14
海村漁老聞書	15	海村漁老聞書	11	海村漁老聞書(12)	14
海村漁老聞書(7)	11	海村漁老聞書(10)	6	海村漁老聞書(11)	12
海村漁老聞書(6)	12	海村漁老聞書(9)	12	海村漁老聞書(10)	12
海村漁老聞書(12)	14	海村漁老聞書(8)	14	海村漁老聞書(11)	12
海村漁老聞書(13)	14	海村漁老聞書(7)	11	海村漁老聞書(12)	12
海村漁老聞書(14)	14	海村漁老聞書(6)	11	海村漁老聞書(13)	14
海村漁老聞書(15)	18	海村漁老聞書(5)	9	海村漁老聞書(14)	14
海村漁老聞書(16)	18	海村漁老聞書(4)	8	海村漁老聞書(15)	14

高知県の田植習俗における魚の地方名(一)	23	漁の神々	35
遡川性魚の海辺(と川)の漁撈習俗	37		
鹿のたま―大漁の秘物	17		
四万十川の海人族集団の痕跡	17		
を求めて	23		
宿毛市栄喜の漁撈習俗	52		
船長と船頭・火の玉話	42		
大正期の下田港の青年の役目	27		
大正娘・奉公譚	25		
築磯漁業に関する諸問題	34		
東洋町野根の造船と航運	25		
土佐・海民信仰	23		
土佐海民信仰聞書(2)	23		
土佐漁撈習俗聞書	31		
土佐漁撈習俗聞書2	33		
土佐漁撈習俗聞書3	33		
土佐漁撈習俗聞書4	34		

「土佐の民俗芸能大会」の幕閉じる	43
吾川郡春野町仁ノの花取踊歌	30
安芸市奈比賀獅子舞	28
池川神楽	20
池川の豊年踊り	11
いざなぎ流祈禱舞神楽	21、25
磯の川の祭礼芸能	13
五鹿踊りの歌	5
岩原・永渕神楽	21
お伊勢おどり外	8
興津八幡宮―花取踊	53
沖名花採太刀踊―高岡郡日高村	20
奥名野川の都踊り	2
神楽初見記	21

土佐漁撈習俗聞書	31	勇壮に鯨舟レース	29	漁師部落の報告―須崎市久通	5
土佐漁撈習俗聞書2	33	前後の状況	31		
土佐漁撈習俗聞書3	33	明治末期・石油発動機船誕生	38		
土佐漁撈習俗聞書4	34	二つの「物」に想う浦郷の民俗	33		
		深海域のサンゴ漁業	21		
		帆船記憶帳より	8		
		流れ仏異聞	38		
		土佐和食村琴浜と地引網漁業(上)	30		
		土佐和食村琴浜と地引網漁業	24		
		土佐における漂着神	38		
		土佐の海民と山の神々	50		
		土佐漁撈習俗聞書8	36		
		土佐漁撈習俗聞書7	35		
		土佐漁撈習俗聞書6	35		
		土佐漁撈習俗聞書5	35		

神楽と父の思い出	21
神楽と山姥	21
神楽を舞うて五十年	21
加領郷の祭り・獅子舞・棒打	21
ち	20
北の故郷10	41
吉良川御田祭の行道	2
吉良川御田祭を見る	13
吉良川の御田祭	2
佐川町黒岩の手まり唄	5
寒さを忘れて神に仕え	21
シットロ踊り	3
四十町川奥の花取踊り	52
下ノ加江民謡	8
初春の門付芸について	13
須崎市浦ノ内の神踊	4
全国神楽フェスティバル盛会	29
惣社祭行事中の猪子舞	2
続奥名野川の都踊り	2
幡多西南部に残る回り舞台	7
幡多地方民謡抄	6
花取踊り歌—幡多郡佐賀町荷	19
稲	19
花取り踊り再興へ活気—宿毛	28
市	28
晴れ舞台までに三十年	21
ヒダナのこと	6
ひよこち踊り—安芸郡東洋町	28
広野の猪舞—幡多郡三原村	22
藤の川神楽	21
盆踊りと田植の唄	11
盆踊りの口説・俊徳丸・一幡	20
多郡大正町	20
本川神楽	20
本川神楽に想うこと	31
本川神楽を見る	3
本川神楽を見る2	4
民謡・童唄の採取について	12
安居神楽	20

太鼓踊りノート	2
高野農村歌舞伎を見て—高岡	2
郡東津野村	30
津賀之谷獅子舞—吾川郡吾北	17
村	17
津野山神楽	20
津野山神楽相伝記	12
津野山神楽を山梨で	28
つんつく踊り	12、53
デコ芝居座聞書	28
寺内の太刀踊り	29
東洋町川口地区の太刀踊り	38
十和大神楽	20
土佐岩原松神楽と八大龍王	53
土佐産土うた	13
土佐産土うた4	14
土佐郡土佐町の農村歌舞伎舞	15
台	15
土佐郡土佐町溜井子守神社	38
東石原河内神社回り舞台	38

若井の花取踊り	15
若宮神社の由来音頭—愛媛県	12
越智郡宮窪町—	34
私と名野川磐門神楽	34
わらべうたによる瀬戸内海文	16
化圏分割の試みと	16

土佐こおどりの系譜をたづね	18
て	18
土佐市の農村歌舞伎舞台	17
土佐に於ける放下の芸能	12
土佐の神楽をたづねて	21
土佐の歌舞伎系回り舞台	4
土佐の農村舞台の概要	4
土佐の民俗芸能大会を見学し	29
て	29
土佐の民謡・芸能・童唄につ	12
いて	12
戸立の都踊りを観る	2
とんぼの唄—童謡寸描	18
中大平の太鼓踊り—高岡郡越	21
知町	21
中村市利岡の猪子舞	2
名野川神楽	20
二十年ぶり獅子舞復活—安芸	28
市東浜	28
蓮池の太刀踊り	4

交 易

「犬走り」考	48
河川の舟運—仁淀川	10
高知県物部川の舟運	11
塩の話・春野町、西土佐村、大	24
正町	24
四十町川中流域の渡舟習俗	23
宿毛市松田川の舟運	26
土佐清水市下ノ加江の舟運	13
荷車の宿	3
昔の路と生活—幡多郡	19

こ と ば

「よいはん」のことなど	11
あいさつ	36
吾川郡下名野川の忘れかけた	24
言葉	24
吾川郡下名野川俚諺集	26
渭南俚言(一)(二)	4
いのりたゆう・うしろきとら	5
オガタマノキ資料	6
奥山のヨサコイ—吾川郡	25
お爺とオバア	15
越知町大平の大和ことば	20
高知県におけるコガネグモの	21
方言	21
高知県の方言について	39
高知県方言辞典を執筆して	24
高知県方言にも存在する可能	39
助動詞「サル」	5
新木のかえぼしで声ばかり	16
田の浦民俗語彙集—幡多郡大	16
方町	16

土佐の原始的川漁	33
山の農業―室戸市	41
蕨粉	12
<b>執筆 者</b>	
明石元治	19、26
朝倉重徳	12、58
阿部清恵	3、5、7
阿部綱蔵	11、13
天野 武	29、30
荒木博之	2、3
池内真道	3
池田光穂	50
石井一郎	15、19
石原綏代	2
市川泰三	15
井出幸男	30、43、45
井上賢一	49
今城宗久	11
伊与木定	2、3、5、6、7、8、

9、10、11、12、14、15、16、17、	18、19、20、23、24、26
岩井正浩	12、16
上田虎介	31
上田光男	30
梅下二	21
梅野光興	33、36、37、38、39、40、
44	
大井田正行	5
大黒敏周	6
大島建彦	53
大田黒司	40
大野加恵	57
大野康雄	26、27、31、37、38、39
岡田千代	26
岡林正十郎	23、31、33、37、42、
45、47	
岡部裕子	30
岡村修	21
岡本脩	18

小川港	14、18、23
小川眞喜子	19、21、23、26、27、
28、30、31、33、34	
沖本樵平	2、3、4、5、6、8、
9	
小口真人	40
奥村定一	7
尾崎精宏	24
小野鉄猪	17、18
掛橋静枝	12
葛東明	3、4、5
片岡千歳	33、34、35、36、38、39、
40、41、45、47	
桂井和雄	2、3、4、5、6、7、
8、9、10、11、12、13、14、15、	
16、17、18、19、20、21、22、23、	
27、28、50	
上岡正五郎	16、18、25
神尾健一	9、12、13、14、15、16、
17、18、19、20、21、22、23、24、	

タバコ	5
地名に見る災害と開発の記憶	52
町村名の由来	14
津野山の方言でない方言	7
津野山方言	3
てき屋の隠語ノート	14
砥石谷の地名	28
土佐の俚諺(一)	3
土佐の俚諺(二)	3
土佐分類民俗語彙	27
土佐方言における人の性格を	表す言葉
表示言葉	34
トリイダシ考	2
仁淀村別枝地方の挨拶ことば	10
蕪生郷の俚諺	4
幡多のまむし方言	17
日の表と裏	11
方言学の動向と民俗学	16
方言採集手帳―吾川郡吾川村	22
方言民俗探訪記―幡多地方	22

まじない言葉など	44
まむしの方言	19
明治の女・母の言葉と世相	28
世をはばかる言葉あれやこれ	23
俚諺覚書	6
<b>婚 姻</b>	
ある婚姻仕末	9
渭南祝言	9
婚姻習俗	6
婚姻と産育習俗―土佐清水市	12
婚礼と性の風習	9
地下まわり	22
祝言のさかな釣りと発句	14
土佐中村不破八幡祭礼に於け	る雑婚伝承
土佐の恋愛習俗	29
懐かしい嫁入り風情	15
女房かたぎ	9
奉公分の嫁	11

物部五王堂の婚姻習俗聞書	8
やまめじゆくの日	18
嫁入り道具	9
<b>産 育</b>	
赤不浄と兔の耳	12
余った乳は南天の根もとに	14
高知県下に於ける初誕生儀礼	38
産育習俗への課題	14
産火と後産―徳島県	19
座つてお散歩をしたころ	14
食べぞめに石のおかず	14
土佐の産小屋	28
土佐の風揚げ	3
初誕生には餅を背負いて	14
<b>山 村</b>	
五方鎮め	11
四万十川の民俗	48
四万十の「アイの風」ばなし	43

武山光規	.....	9	豐永哲史	.....	28、29	中山俊子	.....	16、17、18
田城友義	2、3、4、6、7、10、	10、	中内盛清	.....	22	難波誠一	.....	17、19、21
22	橋南陵	.....	中尾貞義	.....	21	新谷福美	8、9、10、12、13、14、	14、
田中猪之助	.....	7	中川松吉	18、21、22、23、24、25、	25、	15、16、18、21、22	.....	13
田中好太郎	.....	10、11、13	中越穂太郎	3、5、7、9、10、	10、	西海賢二	.....	54
種田庸宥	.....	36	11、12、15、16、17、19、21、22、	22、	18、	西川安穂	.....	15、
田村三千夫	.....	24、25、53	23、24、26、27、28	28、	22、	二宮哲雄	.....	2、3
津野幸右	9、10、11、12、13、14、	14、	長崎守幸	.....	33	野川清子	.....	22
17、22、23、24、26、28、29、37、	.....	37、	中田八束	.....	18	野沢謙次	.....	15
39、43、44、45、46、49、52、55	.....	55	永野正年	.....	23	橋尾直和	.....	39
津野松生	.....	11、12、19	中平治光	.....	7	橋田庫欣	.....	28
坪井洋文	.....	8、17	中平清	15、17、18、21、24、25	25	橋詰延寿	2、3、4、5、6、7、	7、
手島斎昭	.....	31	中平大世	18、19、23、43、48	48	橋本登	8、9、12、15、17、23	8
土居重俊	.....	16、24	中平輝政	.....	15、19	羽床住人	.....	36、38、39、41
德橋洋美	.....	33	中平芳貞	.....	6	濱田数義	2、3、4、5、6、7、	7、
德弘勝	3、4、5、8、9、10、	10、	中村淳子	31、33、34、35、36、37、	37、	8、9、10、11、12、13、14、15、	.....	15、
11、12、14、17、19	.....	19	中村武一	.....	4	16、17、18、19、22、23、27、43、	.....	43、
戸田猛夫	.....	16	.....	.....	4	23	.....	23
戸根伸剛	.....	40、41	.....	.....	4	.....	.....	23

25、26、29、55、56、58	劉谷義照	.....	23	西原一郎	.....	3、4、7	曾我部重徳	.....	21
川島春子	.....	28	榊原敏文	.....	35	高木啓夫	2、3、4、6、7、8、	8、	
川村源七	.....	2、3、4、5	坂本正夫	6、7、8、9、10、11、	11、	9、10、11、12、13、14、15、16、	.....	16、	
黄之瀬洋子	.....	33、34、53	12、13、14、15、16、17、18、19、	19、	17、18、19、20、21、22、23、24、	24、	.....	24、	
岸本喜代恵	.....	15	20、21、22、23、24、26、27、28、	28、	25、26、27、28、29、30、31、34、	34、	.....	34、	
北村友幸	.....	20	29、31、33、34、35、38、39、46、	46、	25、36、37、38、40、41、42、43、	43、	.....	43、	
木下哲	.....	12	47、48、54、55、56、58	58	35、36、37、38、40、41、42、43、	43、	.....	43、	
楠瀬慶太	.....	52	坂本八重子	.....	26	44、45、46、47、48、49、50、51、	.....	51、	
国沢朝子	.....	51	酒向伸行	.....	53	52、53、54、56、57、58、59	.....	59	
久保田博	.....	17、54	佐藤省三	42、44、46、49	49	高芝長男	2、3、4、6	6	
公文精一郎	.....	33	椎野志津夫	.....	5	高谷重夫	.....	26	
倉川隆延	.....	53	塩田研一	.....	41	高橋涼介	.....	20	
香崎和平	.....	23	島 美紀	.....	29	高松恵	.....	38	
河野朝子	.....	28	島内吉康	9、13、18	18	宅間一之	.....	30	
五藤良子	.....	15	嶋原茂	.....	24	武井悦子	.....	8	
小松源太郎	.....	24、25	清水陽子	.....	45	竹田得信	.....	19	
近藤直也	.....	38	白木小三郎	.....	11	武政英策	.....	14	
47	近藤日出男	10、23、25、28、38、	新階恒秋	.....	37	武政徳治	.....	7	
.....	.....	.....	杉本公男	.....	25	武政一二三	.....	15	
.....	.....	.....	寿美金三郎	.....	21	武村照馬	.....	24	

原田英祐	35、39、42、43、51、52、
53	
樋口かほり	50
樋口文子	5、6
平尾道雄	3
廣江清	6、8、9、14、15、16、17
広田孝一	2、3、4、5、6、9
広谷喜十郎	7、18、39
藤本浩一	12
古谷留美	50
前田年雄	11、12、13、14、15、17、
18、19、22	
松岡智春	38
松崎茂	4
松谷みよ子	27
松本実	19、21、22
松本麟一	13
真野俊和	53
水島哲朗	30
美馬弥蔵	9

宮川逸雄	13、14、16、17、29、30
宮崎菊太郎	19
明神政義	31
森サヨ子	15、19、24、26、27、29
森三千加	35、36、38、41、49
森田勝滝	13
森春光	13
森本伽嘉	19
安岡大六	11、14
矢野好文	9、13
矢野重喜	9、14
矢野統容	16
山内栄	22
山崎正興	18
山下慶喜	38、39、41、44、45
山田幸宏	19
山之村秋介	7、8、13、14
山脇哲臣	4
湯浅照弘	13
横井戊辰	33

横川末吉	4、7
吉岡重忠	2、3、4、6、9、10、
17、19、22、27	
吉田則夫	34
吉成直樹	29、35
吉野忠	6、7、11
吉村淑甫	2、3、4、5、6、7、
8、9、10、11、16、17、21、22、	
23、24、34、36	
和田勝一	20
渡辺幸夫	15
渡辺俊平	20

住居

崩れ消えゆきし茅葺きの家	57
四国東南部のぶつちよう造り	35
住まい	58
高岡郡榑原町の屋根葺講	46
竹内家住宅について	17
チュウギの話	5

何処へ行ったか西畑の瓦	36
土佐の便所神伝承	14
土佐の民家(一)	11
室戸市吉良川の分住隠居制	16

狩 猟

安芸郡北川村の狩猟	13
射止めた者には猪の鼻	13
猪の耳や舌を山の神に	13
猪猟と七七が串	6
狼と山犬	9
熊王奇譚	8
猪とマトギと―幡多地方	10
狩猟聞書メモ	29
土佐における野兎狩り	29
土佐の鴨猟	29
幡多郡北部の狩猟	13
マトギ	9
山の怪異と狩人	13
雪靴の狩師たち	13

正 月

「しめ引き」大月町柏島	29
頭たたきとかいつり	22
市川家の正月儀礼―高岡郡仁	22
淀村	22
おいぶつさま	2
門松と家系	2
鎌・鍬の餅と萩の花	14
北川正月歳時記	11
祈祷始めの習俗	19
古老の語る正月行事―北川村	18
正月行事―榑山	32
正月行事―幡多郡大正町	19
正月と盆の行事	15
正月の御札	38
榑山のはるのおとずれ	11
東洋町の左義長	53

食 習 俗

土佐町峰石原のカイツリ	39
ドンド焼き―田野町北川村	29
仁淀歳事記(正月の巻)	3
幡多郡西南部の正月民俗	2
幡多西南部の正月民俗2	3
母たちのしていたお正月―大	18
月町	18
北播の年迎え	11
枅餅	6
無病息災祈り「左義長」	29
四万川正月物語	11

コーセンのこと	7
三角形の習俗	17
食と成長	23
祖母の思い出	24
田芋の鶴と亀	26
たたきの起源を探る	16
漬物	25
対馬豆酸に見られるカシノミ	
加工の「檜ぼの」	28
土佐調理語彙	13
七里雑記	15
七度の膳部と神楽	19
ねりみそ・ぐる煮・おいとこ	
煮	29
不吉な飯	28
古椀エッセイ―銃砲と古椀の	
宴	49
古椀エッセー	41
古椀エッセー1	35
古椀エッセー2	36

古椀エッセーⅢ	38
遍路接待に芋煮しみのお花	26
南四国地方のトチノミの食習	
俗	23
山の食生活	2
梶原の食習	10
渡り仁義	14
渡り箸、谷越し・重采	29

諸 職
-----

「紺屋根元記」と土佐の紺屋	
座	44
大豊の木挽き技術	26
柿渋利用の技術と民俗	35
鍛冶諸道具に宿る神仏たち	30
鍛冶の信仰と習俗	18
金山・天神の系譜	26
木地師のこと	2
木地屋の伝承	18
木地山紀行(一)	12

木地山紀行(二)	12
木霊送りと墨さし	31
子分のとりたてと鍛冶屋	18
諸職民俗文化財調査	28
石灰作業聞書	24
杣のこぼれ話	16
杣の技とくらしと―室戸市羽	
根	41
長州大工と松山大工	19
長州大工の足跡	31
土佐大工鋸鍛冶聞書	22
仁淀川の川舟	33
灰と泥と鍛冶	28
博労の伝承	19
船大工の話	21
物部川水系の筏師聞書	23
物部村鍛冶職とその巻物	34
山入りと神木	13
猟師と野宿	4

資料館めぐり

池川郷土館	15
大豊民俗資料館	15
大正町民俗資料館	16
十和村立民具館	16
本川村郷土館	16

信 仰

「ウの神」私考	33
安芸の凧あげ	8
卯の神	2
お講参り	12
オブ入れについて	3
オブレノ方法	3
オンザキさま	5
神々と共に栄ゆる国	33
神様のお使い	5
神の木	35
高知県下の金毘羅塔(灯明台)	

の分布(1)

高知県下の金毘羅灯明台の分	9
布(2)	10
高知県の人神	51
城下町のえびす堂	38
信仰する神々の世界	24
仁ノに居ます神々のこと	37
先祖神と伝承	3
津野山茶堂由来	5
十和村における「ジユクシ神」	
廃止にいたる経過	7
土佐のイワイ神	7
土佐の茶堂の習俗	54
疱瘡神祭り	21
ボンデンのこと	2
南川の百万遍	18
山爺のしやれこうべ	3

神 事

秋葉まつりの演出考	19
-----------	----

秋祭りと芝居	21
油売り	2
阿波金丸八幡神社宵宮神事	7
大月町古満目の水アビセ行事	4
興津八幡宮古式神事と漁業	15
興津八幡宮古式神事と漁業習	
俗	15
介良社祭の由来	29
介良社祭之由来	10
琴弾八幡宮の行司なばれ	43
霜月田植と早飯喰い	17
その頃の神事	5
土佐神社離宮のしなね祭	57
土佐の神子「行子」記録につ	
いて(二)	6
土佐の神子「行子」の記録に	
ついて(一)	5
土佐のギョウジなばれ(下)	45
西土佐村半家の祭礼行事	3
東諸木八幡宮のまつりと芸能	18

四国南部地方における山姥伝承(下)……………41

蛇を殺したらほか……………21

俗信集……………4

俗信と神隠し……………23

調伏と疱瘡神……………17

土佐の山姥……………24

初雷と鬼の目……………3

方違えのこと……………12

前の浜のエンコウ祭り……………4

木製のトンボ……………7

ものに憑かれた話……………23

病を瓜に封じ込める……………15

欲深い庚申さん……………15

わが家で聞く憑ものの話……………10

我が家のまじない……………11

七夕と盆

安芸郡北川村安倉の盆……………10

渭南地方の盆行事……………8

上名野川の盆まつり……………30

川施餓鬼・盆行事……………48

窪川郷の精霊棚……………19

介良村の盆……………6

下津井の施餓鬼―大正町……………21

施餓鬼供養の念仏踊り……………4

施餓鬼まつりと精霊流し……………19

大正町奥地にのこる施餓鬼行事……………6

高岡郡の七夕伝承……………12

七夕……………43

七夕飾りと昔話―宿毛市鶴来島沖ノ島……………12

七夕と盆……………22

七夕の歌―幡多郡大方町……………12

七夕の習俗―高岡郡仁淀村たなばたまつり……………17

辻念仏……………12

辻念仏考……………30

土佐の跳び念仏……………14

追悼

南国市稻生……………6

西土佐村藤ノ川……………6

仁淀村泉川……………6

仁淀村竹谷……………6

幡多郡大月町小才角……………10

初盆と灯籠(香美郡物部村盆行事……………10

盆棚の交錯―北川村……………33

盆の行事―椿山……………32

盆の話……………20

盆の火……………23

盆の水もり―安芸郡北川村盆の水盛行事……………17

盆花―花枝としきびと……………28

桂井和雄先生追悼号……………27

浜田数義さん逝く……………43

広田孝一氏……………9

柳田国男先生の思い出……………5

久礼八幡宮秋季大祭見聞記ひるめしもち……………14

星神社の祭礼……………19

室戸市椎名八王子宮のトーンゴとケハイニン……………16

鳴無宮の頭屋神事……………4

夜須浦八幡宮百手之事……………10

葬送習俗

安芸郡葬送習俗……………8

お墓の花あれこれ……………42

北枕雑感……………38

シアゲ……………2

島内家の葬式……………22

十二月初巳のまつり……………16

正月女の俗信……………33

正月女の伝承……………50

女性の死をめぐる民俗研究新亡について……………23

葬制―物部村……………58

葬送習俗見聞記―吾川郡吾川村……………23

洞窟葬ノート……………23

土佐清水市葬送習俗語彙……………6

土佐の木炭柳……………19

幡多郡葬送習俗(下)……………10

幡多葬送習俗(上)……………8

幡多葬送習俗(下)承前……………10

幡多葬送習俗(下)承前―魂のゆくえと墓制……………11

幡多葬送習俗(中)……………9

仏の正月……………22

巳の正月・オイノベカズラ夫婦墓の民俗性……………6

俗信

「茶」の字のまじない……………15

「左」のフオクローア……………15

「見る」ことのフオクローアある地主神……………20

生霊と死霊……………15

犬神・オンザキ・トウビヨウ犬神談義……………7

犬神憑き、狐憑き等のおとしについて……………23

犬神之事……………10

医療のまじない……………18

上尾川の俗信……………22

丑の時参り……………11

オサバイサンと俗信……………11

オマジナイ……………3

かきはらい……………3

風うて・女と鎌……………21

鳥が鳴くと不吉……………22

ガンモウが来るぞ……………34

癩地……………10

荒神しずめ……………12

小才角の俗信……………8

四国南部地方における山姥伝承(上)……………40

童 戯

秋のあそび …………… 5  
 こっこでにゃーはなつくぞ …………… 18  
 子供の頃の話 …………… 2  
 正月の童戯 幡多郡大方町 …………… 3  
 追憶の少年期 …………… 5  
 夏のあそび …………… 5  
 ニシャードチとヘカンボ …………… 17  
 春のあそび …………… 4

土佐民俗学会の歩み

「土佐民俗」創刊のころ …………… 17  
 執筆者が払う原稿料 …………… 17  
 昭和初期の研究と土佐 …………… 17

年中行事

「申し」について …………… 14  
 渭南の亥の子 …………… 5  
 亥のこ …………… 45

亥の子 …………… 5  
 亥の子 …………… 45  
 亥の子唄 …………… 6  
 亥の子唄―愛媛県 …………… 5  
 卯の神試論 …………… 12  
 卯の神試論(二) …………… 13  
 卯の日祭り …………… 3  
 片岡の年中行事―高岡郡越知町 …………… 25  
 桐見川の年中行事 …………… 24  
 佐川町古畑の年中行事 …………… 53  
 三月節句との接待と磯遊び …………… 14  
 下名野川の年中行事 吾川郡 …………… 18  
 蛇と菖蒲酒 …………… 15  
 社日 …………… 45  
 集落小宮帳より …………… 28  
 正五九月は祝い月 …………… 15  
 大黒祭 …………… 20  
 地吉部落の年中行事 …………… 9  
 堂平の年中行事―香美郡物部 …………… 25

夏祈禱・日待ち・宇賀の祭り …………… 19  
 二十三夜様 …………… 11  
 仁淀歳時記(三) …………… 6  
 年中行事並びに仕様下 明治 …………… 2  
 時代幡多郡三崎村 …………… 2  
 年中行事並びに仕様上―明治 …………… 2  
 時代幡多郡三崎村 …………… 2  
 幕末期の年中行事聞書―土佐中村 …………… 16  
 幡多郡十和村古城の年中行事 …………… 19  
 初午の厄祝い …………… 15  
 八朔のこと …………… 20  
 八朔の節供 …………… 16  
 春秋の社日にエビス …………… 15  
 春彼岸をめぐる習俗 …………… 14  
 室戸市津呂多田家の年中行事 …………… 38  
 もぐらと亥の子 …………… 15  
 物部川流域地方の節分行事 …………… 29  
 横畑清水の年中行事―高岡郡 …………… 29

越知町 …………… 25  
 我が家の年中行事 …………… 4

農 耕

「田の神」まつり …………… 9  
 石やしろさま …………… 3  
 イモと雑穀の民俗(一) …………… 37  
 イモと雑穀の民俗(五) …………… 43  
 イモと雑穀の民俗(三) …………… 39  
 イモと雑穀の民俗(四) …………… 39  
 イモと雑穀の民俗(三) …………… 37  
 イモと雑穀の民俗(六) …………… 45  
 イモと正月 …………… 23  
 イモと民俗 …………… 26  
 芋とわら灰交換 …………… 26  
 芋の話 …………… 22  
 芋の話を読んで …………… 23  
 うつりゆく農村 …………… 19  
 オサバイサンと俗信 …………… 13  
 オブ田(産田)について …………… 6

香い米由来 …………… 9  
 カタの日 …………… 4  
 唐芋譚 …………… 23  
 甘藷と放屁雑談 …………… 26  
 草取りうた雑感 …………… 12  
 窪川雑記 …………… 9  
 源氏・もみじ・ぼふら芋など …………… 26  
 碁石茶の製茶法と利用法 …………… 49  
 高知県の田植習俗 …………… 54  
 作神としてのエビス神信仰 …………… 15  
 ササゲをモルについて …………… 21  
 三月節供にヒゲつき芋 …………… 26  
 四国稗の呼び方と分布 …………… 46  
 社日さまとおさばいさま …………… 12  
 ソイソイサマ …………… 25  
 田芋と祭儀 …………… 21  
 崇り畑 …………… 28  
 田の神まつりと恵比須さん …………… 21  
 チアイ駄馬 …………… 3  
 つのみやげ、牛寄せ …………… 2

椿山の虫供養 …………… 18  
 土佐の伐畑の習俗 …………… 56  
 土佐の虫供養 …………… 2  
 苗厄その他、チアイ …………… 7  
 ニオイ稲について …………… 10  
 西分の筍と西分坂の伝馬 …………… 30  
 農家奉公人の生活 …………… 22  
 農休日はずれる …………… 3  
 八朔の盗み芋 …………… 26  
 ハビロ芋と儀礼と …………… 26  
 左与右門のオモジカキ …………… 3  
 部落で仕事を休む日 …………… 3  
 麦ヤキ …………… 25  
 虫送り―讃岐の事例 …………… 36  
 虫送りの習俗 …………… 21  
 焼畑とその作物(一) 里芋 …………… 42  
 焼畑とその作物(二) 穀類 …………… 44  
 焼畑のムラ椿山の民俗 …………… 31  
 ヤブ打ち雑考 …………… 22  
 山芋の目印に麦まき …………… 26

山多びすのお祭り—高岡郡梶原町……………24  
 梶原町の焼畑……………49  
 虫送り—安芸市上尾川……………14

表紙写真

「従是東土佐国」の石柱のある関所跡……………49  
 「本川神楽」カズイ扮装の胴取り……………4  
 赤岡町に残る「門つけえびす」……………23  
 吾川郡吾北村小川成川岡林家のイタダキ……………39  
 秋葉祭の油売り……………47  
 天の岩戸舞 高岡郡東津野村芳生野……………16  
 いざなぎ流上棟祭……………31  
 いざなぎ流神道祭式内「湯沸ノ儀式」……………8

石ぐる漁—須崎市新莊川……………33  
 囲炉裏端・土佐郡本川村寺川宇賀祭……………29  
 縁先に疱瘡神を祭る・吾川郡春野町……………22  
 おいもを囲う—吾川郡池川町椿山……………26  
 大豊町岩原駅附近と山はだ興津八幡宮古式神事の八幡船沖ノ島弘瀬の波止場……………2  
 オミコク松明・久礼八幡宮御神輿ワツショイ 梶原町三嶋神社……………38  
 陰陽師の朱印のある「まじない法」……………48  
 鍛冶の打ち初め……………19  
 香美郡物部村岡ノ内神楽面神として呪詛神を鎮める「方神宮の舞」……………41  
 茅葺き民家を眼下に見る……………57

カワウソ・前肢ではさんだ獲物(鮎)を頭から食べる……………29  
 川施餓鬼—長岡郡大豊町杉の川……………30  
 頑丈な土佐の山村 女の顔……………12  
 旧池川町竹の谷地主神社当屋渡し……………50  
 旧若尾家の二つの倉と塀……………34  
 共同水汲み場……………53  
 吉良川八幡御田祭「地堅」……………3  
 草花遊び・芸西村白髪……………37  
 国指定重要文化財元竹内家郷士屋敷・香美郡香宗中ノ村・池内家……………4  
 楮の皮をはぐ—吾川郡池川町古式神楽・綱の舞……………54  
 琴弾八幡宮の木馬に乗る行司古仏の石積み—室戸市佐喜浜三頭立ての代かき……………57  
 霜月田植・須崎市多ノ郷賀茂……………57

神社……………17  
 正月の潮垢離—幡多郡大月町古満日……………24  
 精霊流し—幡多郡西土佐村諏訪神社に供える猪の足……………19  
 せんこう立—沖ノ島弘瀬……………30  
 総会で挨拶する桂井和雄氏……………28  
 大正・昭和初期の魚問屋……………30  
 大正町下津井の施餓鬼棚……………21  
 出芋の餅—海南町檜木屋五所神社……………46  
 高岡郡窪川町数家「大黒祭」……………20  
 高岡郡梶原町越知面「二十日念仏」……………14  
 高岡郡梶原町越知面の若エビス……………15  
 大黒舞……………14  
 多田家の正月行事 室戸市津呂……………38

七夕の馬をつくる—高岡郡越知町……………24  
 地機……………7  
 津野山神楽より……………9  
 出作り小屋—石川県白峰村天神様を祀る(香美郡物部村)天神之巻物一之巻……………27  
 東洋町白浜の左義長のヤマ……………43  
 十和大神楽・大国主命面……………21  
 土佐郡土佐町南川百万遍……………13  
 土佐清水市足摺岬「御支度」……………37  
 土佐の仮面—長岡郡大豊町大砂子……………29  
 土佐山村東川のヤマンバ様……………40  
 歳徳様のチカラ芋—中村市片魚……………37  
 長岡郡大豊村の民家……………12  
 長岡郡大豊村八川 畑山家先祖墓……………10  
 奈半利川に於ける盆の精霊迎え……………10

南国市浜改田のえんこう祭り……………38  
 仁淀村秋葉神社祭礼行事……………8  
 仁淀村沢渡における正月の柱をたいて回る「モトマツリ」……………11  
 幡多郡大正町……………20  
 幡多郡佐賀町佐賀天満宮秋祭り……………18  
 幡多郡大正町下津井の茶堂……………5  
 幡多郡十和村地吉の大念仏……………13  
 幡多郡三原村広野の猪舞……………22  
 祓清式—高岡郡葉山村……………26  
 ブツチョウ造り—安芸郡東洋町野根……………36  
 部落祈禱—吾川郡吾川村……………25  
 ホーカイ様を遊ぶ 中土佐町久礼……………41  
 盆棚—幡多郡十和村小野……………44  
 盆棚を飾り、灯籠をつるす……………44

須崎市大谷	31
水祭り・幡多郡西土佐村権谷	23
ミンダナオ島南西部チボリ公	42
園族のイモ畑	45
虫送り 仁淀川町	35
虫送り―実盛の人形―十和村	28
大道	39
室戸市入来の盆まつりとタイ	6
モ	11
室戸市吉良川の花台	24
鳴無神社御旅所における「ギョ	25
ウジ」と「イタジヨウ」	16
物部村中尾家における「ゑぶ	33
すぐらえ」	24
焼畑のむら―池川町椿山	33
山里のおなばれ 高岡郡東津	24
野村高野	33
山の神祭り―高知市三谷	24
山焼きのあとのこず焼き作業	33

織絹のはじめ	7
オリモトとハタシ	7
母と機	7
明治中期の少女生活	5
服飾	7
「観水懐旧録」による高知の	18
風俗	18
「大海集」における気象と民	6
俗	6
岩原村遺文録草稿	51
川北の農耕生活―安政四年	3
近世庶民の祈願	13
近世庶民の祈願(一)	14
近世の年中行事(一)	14
近世の年中行事(二)	14
近世の年中行事(三)	15
近世の年中行事(四)	16
近世の年中行事(五)	16
近世の年中行事(三)	15
近世の年中行事(四)	16

近世の年中行事(二)	15
近世博士考	17
高知山村におけるある「えびす	25
祭り	25
小便をのむ話	19
谷真潮の抄出した寺川郷談	7
長宗我部地検帳にみえる神社	25
と神事	25
寺川狂(郷)談の原形につい	2
て	2
寺川郷談管見	4
天保ごろの沖ノ島・柏島の	11
民俗	11
土佐・御師資料	6
土佐国「神母神」語彙	9
土佐憑物資料(一)	7
土佐憑物資料(二)	8
土佐の金毘羅信仰資料二	10
土佐の金毘羅信仰資料道中記	8
土佐の金毘羅信仰資料一	9

上佐藩参勤交代の陣容	33
豊水郷葬事略記	9
文学作品に現れた土佐の民	20
俗	20
文学作品に現れた土佐の民	20
俗(一)	19
亡国の音	5
本川踊りと寺川郷談の作者	5
無形の民俗文化財特集解説	54
村医者の生きざまと医学書	19
明治・土佐捕鯨史料	7
若尾本寺川郷談の発見と寺川	4
郷談の原形について	4

弘法大師とその呪術・その四	25
四国遍路と中司茂兵衛義教	17
東国の四国遍路が見た土佐周	54
辺	54
遍路と杖	54
民俗採訪	54
阿波の乞食歌	16
阿波の民俗覚書	10
生見の伝承―安芸郡東洋町	17
鶴来島採訪記	4
往事茫茫	53
奥北川民俗記	7
鎌の刃とコヤナカ	16
聞耳土佐手帳	7
聞耳土佐手帳(二)	8
北川村地名唄	22
北の故郷	47
北の故郷1	33
北の故郷11	45

北の故郷2	33
北の故郷3	34
北の故郷4	35
北の故郷5	36
北の故郷6	36
北の故郷7	38
北の故郷8	39
北の故郷9	40
鯉・仲買さん・窯どこ	18
孝山祭―津野公を慕う	17
五台山の民俗いろいろ(一)	37
五台山の民俗いろいろ(三)	39
五台山の民俗いろいろ(二)	38
五台山むかし物語	26
古老の話聞き書き	19
讃岐における土佐にかかわる	41
伝承	41
四国探訪	4
四万川民俗異談抄	3
下名野川民俗譚覚書	25

遍路

「四国遍路とは何か」という問	53
い方	53
弘法大師とその呪術・その一	24
弘法大師とその呪術・その三	25
弘法大師とその呪術・その二	25

文献資料

服飾

小才角浦女話……………	12	ママイがあやぐー沖繩……………	6	農村における明治末・大正期の若者組の実態……………	47
大将軍の語りかけるもの……………	19	三原村宮ノ川習俗……………	9	村入り慣行……………	10
津野山小話……………	4	民俗探訪アルバムから……………	2	村の寄り合いと制裁……………	10
津野山風土記抄……………	7	室戸市羽根町黒見……………	39		
堂平四方山ばなし―香美郡物部村……………	24	室戸市羽根町黒見1……………	38		
東南アジアと日本……………	49	室戸市羽根町黒見2……………	38		
土佐町の三宝荒神めぐり……………	47	物部川上流域の中世の線刻石	51		
と八十八ヶ所……………	47	野鳥の捕獲と飼育と……………	20		
土佐の伝承から……………	53	矢野川だより(徳島市)……………	9		
留女聞書……………	6	雪への対応―山民の知恵・椿原町……………	29		
なかみちの神仏―南国市……………	28	琉球雑感……………	3		
西土佐村藤ノ瀬部落の贈答習俗……………	9	老媪情話譚……………	22		
野見の潮ばかりをみる……………	28	北川村菅ノ上の若者組……………	20		
秦と陶と……………	17	高知県漁村における若連中の一様相……………	10		
貧乏物語……………	17	シズエキリについて……………	24		
ベトナム・ラオス報告記(上)……………	33				
ベトナム・ラオス報告記(下)……………	34				
北幡の習俗……………	8				

村 制

学会創立五十七年・会誌創刊五十五年を去りしときに

『土佐民俗学会』の歩みを記しておく

代表理事 高木啓夫

■学会創立の夜の桂井和雄邸

桂井和雄先生から、参集されたしの書状を拝受して、新屋敷の桂井邸の書齋に座したのは、今を去る五十七年前の、昭和三十四年四月二十九日のことであった。

この時、参集されたのは当時高知女子大教授の荒木博之氏、高知短期大学助教授の二宮哲雄氏、筆者の高木啓夫の三人であった。ほかに、郷土史にも精通した橋詰延寿氏、高知市民図書館長川村源七氏、当時の旧大津村村長徳弘勝氏、高知市民図書館刊行物を差配されていた吉村淑甫氏に参集を呼びかけていたが、都合により不参の由であった。

四人しての発会式であったが、まずは会の名称をどうするかであった。「土佐民俗研究会」の名が異口同音に発せ

られた。すると、桂井先生はおもむろに口を開き、「それは、橋詰延寿氏が以前に使っていたんだよ」と考え込む表情をなされた。すると、二宮氏が「土佐民俗学会にしましよ」と発言された。桂井先生、荒木氏、それに筆者も即座に手をうたなかった。しばらくは沈黙。やがて「桂井先生がそうしようか」ということで『土佐民俗学会』となったのである。

この沈黙は何を意味するのか。黙して語らずの結果なので正確ではないが筆者の思いのみを述べると、当時は、同